

< 検査内容変更のお知らせ >

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のお引き立てを賜り厚く御礼申し上げます。

このたび、下記項目におきまして、検査の中止及び検査内容の一部を変更させていただきますのでご案内申し上げます。

誠に勝手ではございますが、弊社事情ご賢察のうえ、ご了承の程お願い申し上げます。

敬具

記

《検査中止項目》

最終受付日 平成29年3月29日（水）

項目コード	項目名	中止理由	代替項目	検査案内記載頁
251	総エストロジェン（妊婦）	受託僅少		73

最終受付日 平成29年3月30日（木）

項目コード	項目名	中止理由	代替項目	検査案内記載頁
431	11-ハイドロキシコルチコステロイド (11-OHCS)	受託僅少		70
—	薬物スクリーニング			77
1015	心筋トロポニンT (TnT)	高感度試薬への切替	高感度心筋トロポニン I ※平成29年3月31日から受託を開始致します。	105
—	フィブリンモノマー複合体(FMテスト)	受託僅少	可溶性フィブリンモノマー複合体 (SF)	143

《検査内容変更項目》

実施日 平成29年3月31日（金）受付分より

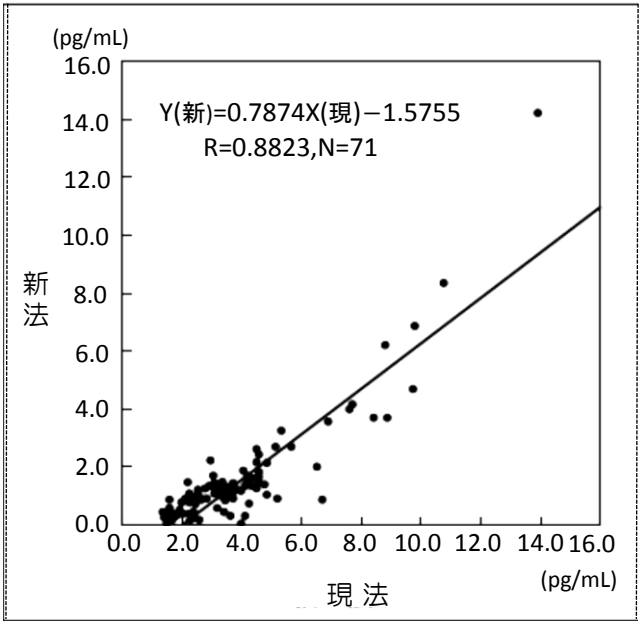
項目 コード	項目名	変更箇所	新	現	備考	検査案内 記載頁
458	グリココール酸(CG)	所要日数	5～6日	3～6日	検査機関変更に 伴う変更	48
		検査機関	ビー・エム・エル	LSIメディエンス		
351	PFDテスト	所要日数	3～5日	3～4日	所要日数の見直し	56
224	N-メチルホルムアミド	所要日数	5～10日	4～7日		58
229	2,5ヘキサンジオン(2,5HD)	所要日数	5～10日	4～7日		
—	ゲンタマイシン	有効治療 濃度	グラム陰性菌感染症に対する 標準治療 Peak 15～20 $\mu\text{g/mL}$ Trough 1 $\mu\text{g/mL}$ 未満	Peak 5～10 $\mu\text{g/mL}$ Trough 2 $\mu\text{g/mL}$ 以下	抗菌薬TDMガイ ドライン改訂版 2016に準拠	60
—	トブラマイシン	有効治療 濃度	グラム陰性菌感染症に対する 標準治療 Peak 15～20 $\mu\text{g/mL}$ Trough 1 $\mu\text{g/mL}$ 未満	Peak 5～8 $\mu\text{g/mL}$ Trough 2 $\mu\text{g/mL}$ 以下		
—	アミカシン	有効治療 濃度	グラム陰性菌感染症に対する 標準治療 Peak 50～60 $\mu\text{g/mL}$ Trough 4 $\mu\text{g/mL}$ 未満	Peak 20～25 $\mu\text{g/mL}$ Trough 10 $\mu\text{g/mL}$ 以下		
2420	アルベカシン	有効治療 濃度	Peak 15～20 $\mu\text{g/mL}$ Trough 1～2 $\mu\text{g/mL}$ 未満	Peak 15～20 $\mu\text{g/mL}$ Trough 2 $\mu\text{g/mL}$ 未満		
2063	バンコマイシン	有効治療 濃度	Trough 10～15 $\mu\text{g/mL}$	Trough 10～20 $\mu\text{g/mL}$		
2419	テイコブラニン	有効治療 濃度	Trough 15～30 $\mu\text{g/mL}$	Trough 10～30 $\mu\text{g/mL}$		—
267	バソプレシン (AVP) (ADH) (抗利尿ホルモン)	検査方法	RIA(二抗体法) [ヤマサ醤油]	RIA(二抗体法) [セティ・メディカルラボ]	高感度試薬の採用 デスモプレシンと の交差反応性が低 い試薬の採用	63
		検体量	EDTA-2Na加血漿 1.2 mL	EDTA-2Na加血漿 2.2 mL		
		基準値	2.8 pg/mL以下	4.2 pg/mL以下		
2375	抗甲状腺ペルオキシダー ゼ抗体(TPO-Ab)	所要日数	3～5日	3～4日		
		検査機関	保健科学研究所	LSIメディエンス		
2327	低カルボキシル化オステ オカルシン (ucOC)	検体量	血清 0.3 mL	血清 0.4 mL	検査機関変更に 伴う変更	66
		所要日数	5～9日	3～7日		
		検査機関	EMCL AMIラボ (エーディア株式会社)	保健科学研究所		
439	5-ハイドロキシイン ドール酢酸 (5-HIAA) 〈蓄尿〉	項目コード	2706	439	LC-MS/MS法 の採用および報 告成分の追加	67
		検査方法	LC-MS/MS	HPLC		
		報告成分	5-HIAA1日量 (mg/day) 5-HIAA濃度 (mg/L)	1日量 (mg/day)		
—	5-ハイドロキシイン ドール酢酸 (5-HIAA) 〈クレアチニン補正〉	項目コード	—	—		
		検査方法	LC-MS/MS	HPLC		
		報告成分	5-HIAAクレアチニン補正值 ($\mu\text{g/mg} \cdot \text{Cre}$) 5-HIAA濃度 (mg/L) クレアチニン値 (mg/dL)	クレアチニン補正值 ($\mu\text{g/mg} \cdot \text{Cre}$)		
438	バニールマンデル酸 (VMA) 〈蓄尿〉	項目コード	2709	438		68
		項目名	バニリルマンデル酸 〈蓄尿〉	バニールマンデル酸 〈蓄尿〉		
		検査方法	LC-MS/MS	HPLC		
		報告成分	バニリルマンデル酸1日量 (mg/day) バニリルマンデル酸濃度 (mg/L)	1日量 (mg/day)		

項目 コード	項目名	変更箇所	新	現	備考	検査案内 記載頁
2072	バニールマンデル酸 (VMA) 〈クレアチニン補正〉	項目コード	2712	2072	LC-MS/MS法 の採用および報 告成分の追加	
		項目名	バニリルマンデル酸 〈クレアチニン補正〉	バニールマンデル酸 〈クレアチニン補正〉		
		検査方法	LC-MS/MS	HPLC		
		報告成分	バニリルマンデル酸クレアチ ン補正值 (μg/mg・Cre) バニリルマンデル酸濃度 (mg/L) クレアチニン値 (mg/dL)	クレアチニン補正值 (μg/mg・Cre)		
—	ホモバニリン酸 (HVA) 〈蓄尿〉	項目コード	—	—		68
		検査方法	LC-MS/MS	HPLC		
		報告成分	ホモバニリン酸1日量 (mg/day) ホモバニリン酸濃度 (mg/L)	1日量 (mg/day)		
—	ホモバニリン酸 (HVA) 〈クレアチニン補正〉	項目コード	—	—		
		検査方法	LC-MS/MS	HPLC		
		報告成分	ホモバニリン酸クレアチニン補 正值 (μg/mg・Cre) ホモバニリン酸濃度 (mg/L) クレアチニン値 (mg/dL)	クレアチニン補正值 (μg/mg・Cre)		
302	C-ペプチド(CPR) 〈蓄尿〉	検査方法	CLIA [アボット ジャパン]	CLIA [シーメンスヘルスケア・ダイ アグノスティクス]		75
95	アデノウイルス CF	所要日数 検査機関	5～9日 エスアールエル	4～8日 保健科学研究所	検査機関変更に 伴う変更	87
92	インフルエンザウイル スA型 CF	所要日数 検査機関	5～9日 エスアールエル	4～8日 保健科学研究所		89
92	インフルエンザウイル スB型 CF	所要日数 検査機関	5～9日 エスアールエル	4～8日 保健科学研究所		
97	RSウイルス CF	所要日数 検査機関	5～9日 エスアールエル	4～8日 保健科学研究所		
103	オーム病クラミジア抗体	所要日数 検査機関	5～9日 エスアールエル	4～8日 保健科学研究所		
2684	HBV-DNA定量 (TaqManPCR法)	検査方法	ロシュ/リアルタイムPCR法 [ロシュ・ダイアグノスティクス]	ロシュ/リアルタイムPCR法 [ロシュ・ダイアグノスティクス]		改良試薬へ変更 単位併記の運用 中止(国際単位表 記へ変更)
		基準値	定量値：1.0 Log IU/mL未満 (定量下限) 増幅シグナル：検出せず	結果1：1.3 Log IU/mL未満 結果2：2.1 Logコピー/mL未満 (定量下限) 増幅シグナル：検出せず		
		報告単位	Log IU/mL	Log IU/mL Log コピー/mL 単位併記		
2330	HCV-RNA定量 (TaqManPCR法)	検査方法	ロシュ/リアルタイムRT-PCR法 [ロシュ・ダイアグノスティクス]	ロシュ/リアルタイムRT-PCR法 [ロシュ・ダイアグノスティクス]	改良試薬へ変更	96
2179	HCVコア蛋白質 (HCVコア抗原)	項目コード	2704	2179		
		検査方法	CLIA [アボット ジャパン]	BLEIA [栄研化学]		
		検体量	血清 0.5 mL	血清 0.4 mL		
		基準値	3.0 fmol/L未満	1.0 fmol/L未満		
1020	α1-マイクログロブリン (α1-MG) 〈血清〉	測定試薬	LZテスト 栄研 R1-M	LX試薬 栄研 R1-M-Ⅲ	測定試薬の販売 中止に伴う変更	103
2092	α1-マイクログロブリン (α1-MG) 〈尿〉	測定試薬	LZテスト 栄研 R1-M	LX試薬 栄研 R1-M-Ⅲ		

項目コード	項目名	変更箇所	新	現	備考	検査案内記載頁
1015	心筋トロポニンT (TnT)	項目コード	2705	1015	心筋疾患に特異性が高いトロポニン試薬の採用 注) 溶血検体、ビオチン投与の影響がない試薬を採用	105
		項目名	心筋トロポニン I	心筋トロポニンT		
		検査方法	CLIA [アボット ジャパン]	ECLIA [ロシュ・ダイアグノスティックス]		
		検体量	血清 0.5 mL	血清 0.3 mL		
		基準値	26.2 pg/mL以下	0.100 ng/mL未満		
		単位	pg/mL	ng/mL		
2540	抗ssDNA抗体IgG	検体量	血清 0.4 mL	血清 0.3 mL	検体量の見直し	110
2135	抗ミトコンドリアM2抗体	検体量	血清 0.4 mL	血清 0.3 mL		111
2683	可溶性インターロイキン-2レセプター(sIL-2R)	検体量	血清 0.4 mL	血清 0.3 mL		117

●バゾプレシン (AVP) (ADH) (抗利尿ホルモン)

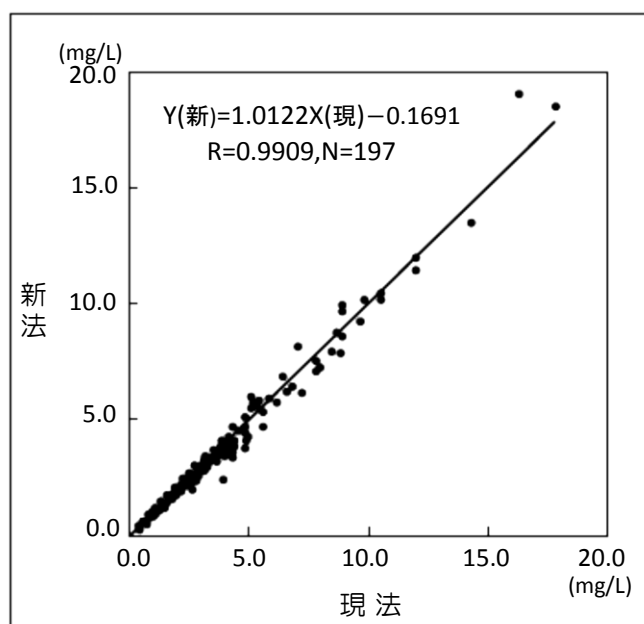
現法と新法の比較



(委託先検討資料)

●5-ヒドロキシインドール酢酸(5-HIAA)

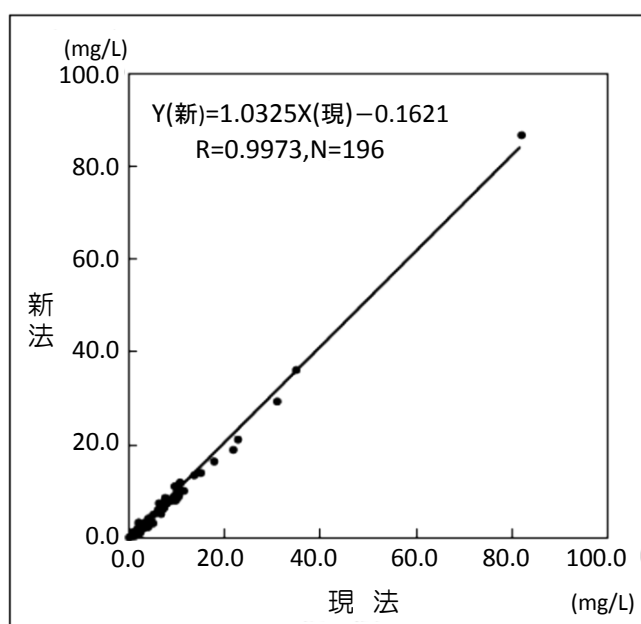
現法と新法の比較



(委託先検討資料)

●バニールマンデル酸(VMA)

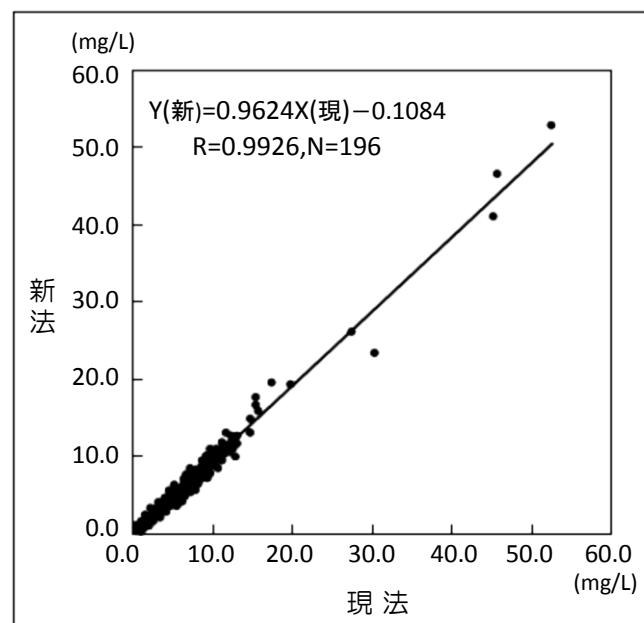
現法と新法の比較



(委託先検討資料)

●ホモバニリン酸(HVA)

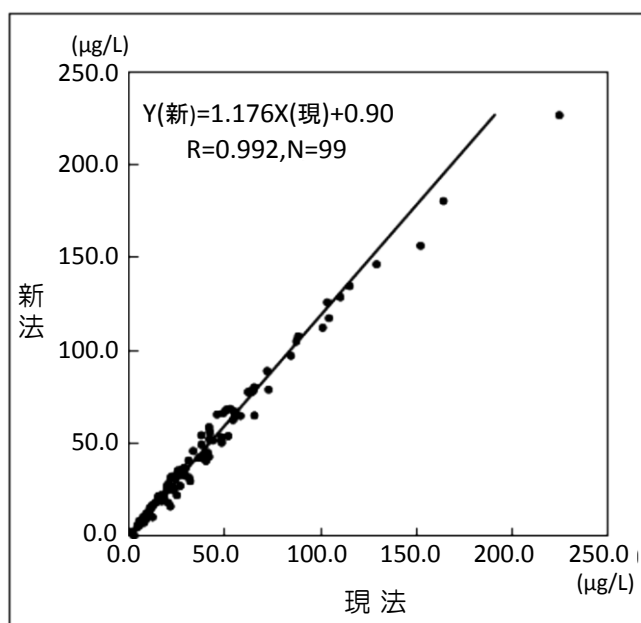
現法と新法の比較



(委託先検討資料)

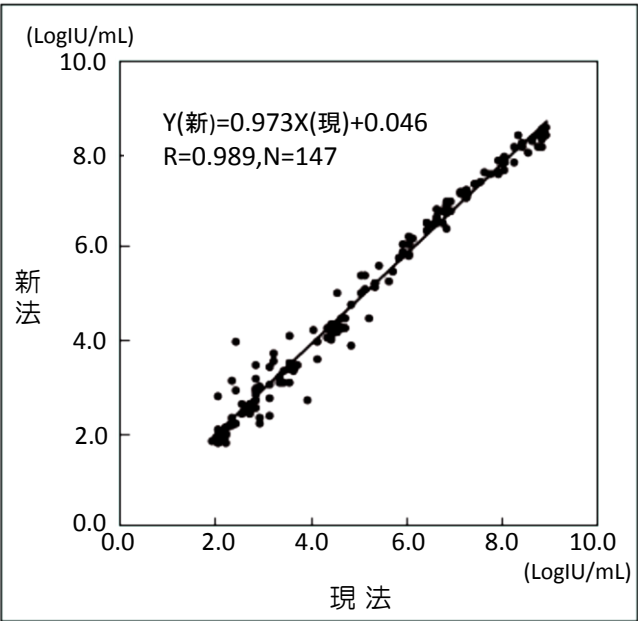
●C-ペプチド(CPR) 〈尿〉

現法と新法の比較



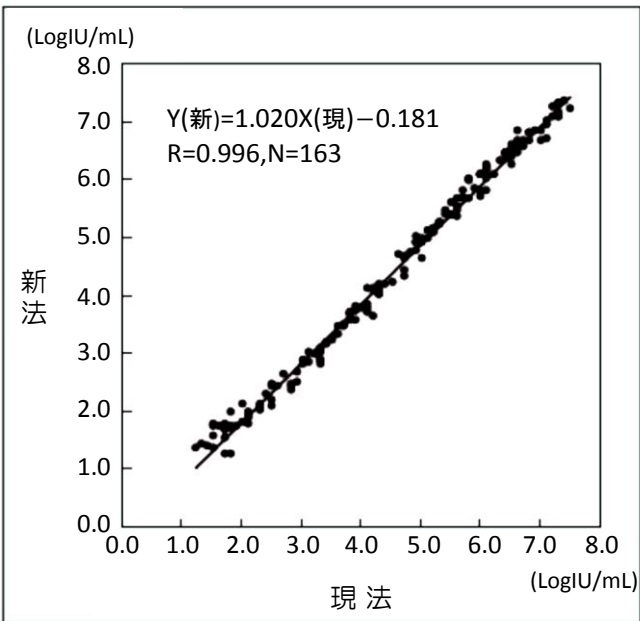
(委託先検討資料)

●HBV-DNA定量(TaqManPCR法)
現法と新法の比較



(委託先検討資料)

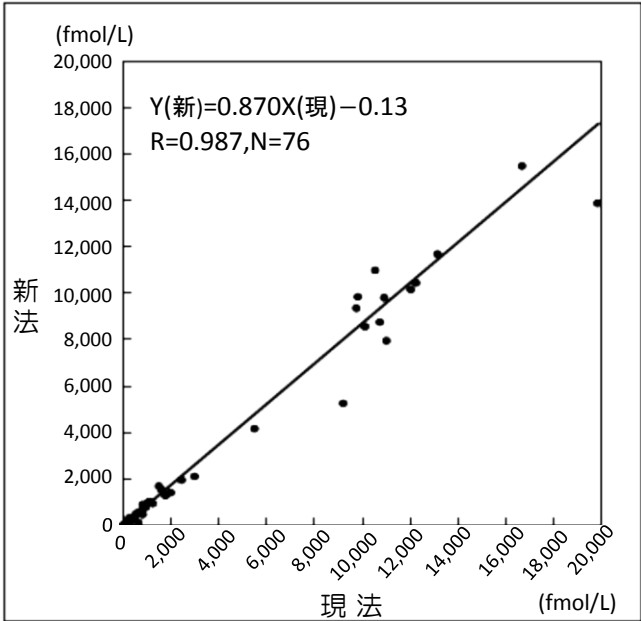
●HCV-RNA定量(TaqManPCR法)
現法と新法の比較



(委託先検討資料)

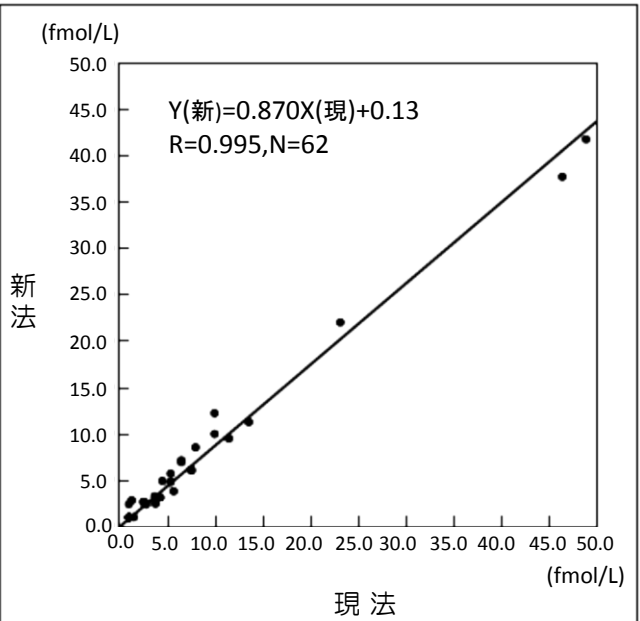
●HCVコア蛋白質(HCVコア抗原)
現法と新法の比較

[全体]



(委託先検討資料)

[低値域]



(委託先検討資料)

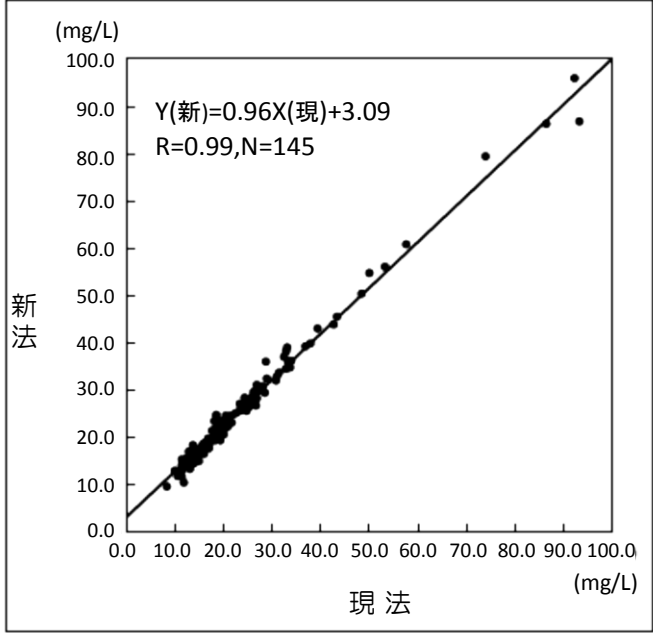
判定一致率

		現法	
		陰性 (-)	陽性 (+)
新法	陰性 (-)	37	1
	陽性 (+)	1	23

陰性一致率：97.4% (37/38)
陽性一致率：95.8% (23/24)
判定一致率：96.8% (60/62)

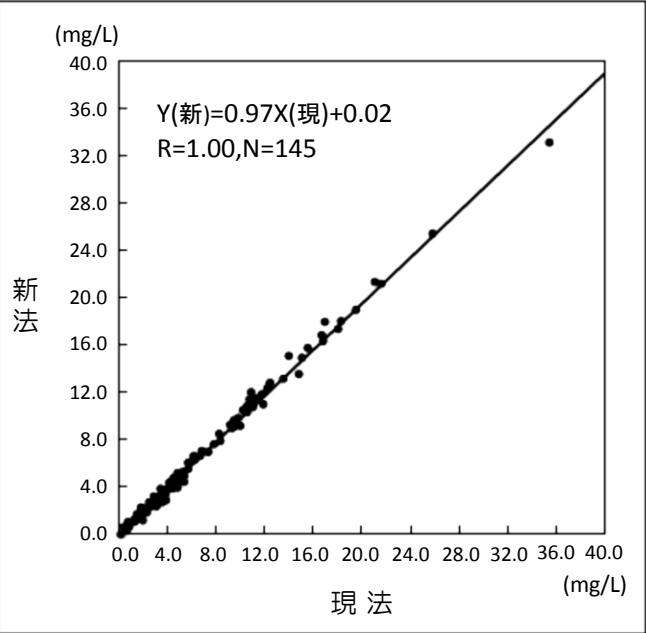
● $\alpha 1$ -ミクログロブリン($\alpha 1$ -MG)
現法と新法の比較

$\alpha 1$ -ミクログロブリン($\alpha 1$ -MG) 〈血清〉



(委託先検討資料)

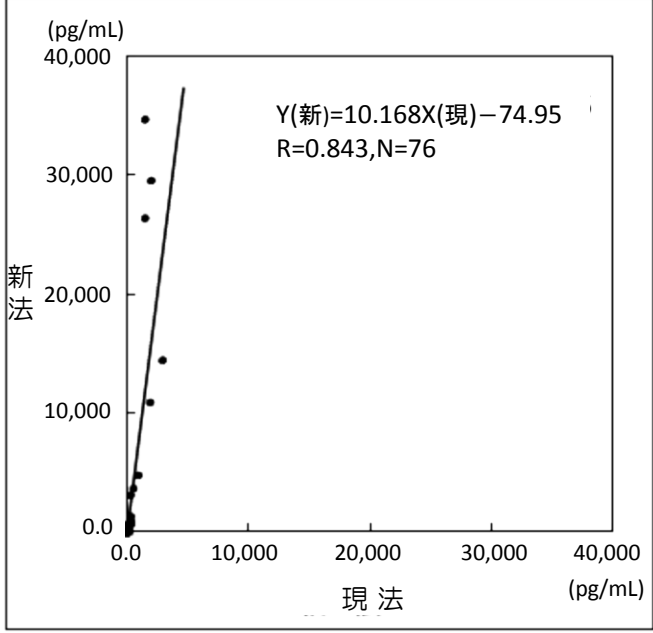
$\alpha 1$ -ミクログロブリン($\alpha 1$ -MG) 〈尿〉



(委託先検討資料)

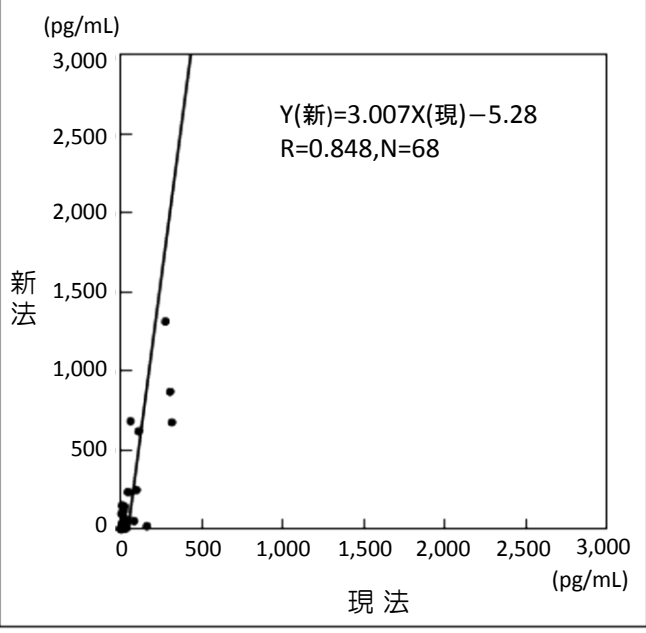
● 心筋トロポニンT(TnT)
現法と新法の比較

[全体]



(委託先検討資料)

[低値域]



(委託先検討資料)